



7月1日 第104号 本号4頁40円 1年間(24回開封、送料込)1200円 発行所 東京都豊島区池袋 2-11-2白石ビル 怒涛社 電話(982)3312 振替(東京)147121 編集発行人 中川進

プロレタリア世界革命の旗の下 万国の労働者団結せよ! 労働者共産主義委員会

# 労働者階級の戦闘的団結を 堅持し、戸村氏を支援しよう

## 戸溝橋事件の教訓を参院選で 生かさなければならぬ

七月七日。この日は、かつて日本軍が、中国に対して公然たる武力侵略を開始した日、戸溝橋事件の日である。まぎれもなく巨大化した日本

の独占資本が、日本の労働者階級を、少からずの「日本国民」を朝鮮「満州」へと農産品を背景に、東南アジア諸国への商品や資本の進出をおしすすめ、その経済的権益を守ることを名目とする政治的テコ入れも活発に行われはじめている。かつて、資本家と地主など

# 戸村一作氏、奮戦中!

六月十四日、参院選は、七への訴えの第一声をあげ、その後、地元、千葉、三里塚をたが切られた。戸村一作氏は、訪ずれた。戸村氏は全力をあげ、独占資本と闘い、それを擁護する政党や、議会主義

日共、右翼、自民党の執権な妨害をはねのけ、千五百名の聴衆を前に、自民党と既成野党を鋭く追求する街頭演説を行った。この間、戸村氏と支援者の演説を妨害するために右翼、自民党が現れたが、組織的対応によって会場から撃退した



渋谷駅前で第一声をあげ、集った二千名の労働者市民 大衆に訴える戸村一作候補

看過したりする政治勢力を粉砕しなければならぬ。この武力侵略について、一部の冒険的軍部に究極の原因をなすりつけ日本、朝鮮、台湾などの市場を支配するだけ、でなく世界の市場支配をねらった独占資本の野望であったことを否定するような勢力もまた粉砕されなければならぬ。すなわち、参院選において自民党の主張を粉砕するだけでなく、先進的労働者、人民の攻撃をこのような侵略の元凶であり今もそうである独占資本、ほんの一握りの勢力による労働者人民への支配をくつがえす橋頭堡にするような活動が必要なのである。

参院選で、資本家階級の政党、自民党や小ブルの政党、民・公、日和見主義、社・共にもうかつでなく、むしろブルジョア議院を暴露し、資本家階級の支配をくつがえす労働者人民の革命的団結をつくりだすことをこめざされねばならないことである。今回立候補している戸村氏が、参院選において、労働者人民の利益のために活動することは重要であるとしても、戸村氏が議会で闘っただけでは、ブルジョア国家権力の形

式的な民主主義をうち破ることは不可能である。そうであるならば、即時に実現できないとしても、労働者はブルジョア議院に「斥候を送りこみながら、ブルジョアジーの支配のからくりを十分暴露し労働者階級が支配階級になるための術をもつ」とも「具体的に争いつつ、労働者階級がブルジョアジーを事実上うち破るための戦闘的団結を労働者人民の中で築く」とが、搾取・抑圧からの解放の近道なのである。

戸溝橋事件をだんだん歴史の片隅においやろうとして、日本の独占資本家とその利益を代弁する自民党・政府がそうしている。アジア各国などへの経済的侵略が拡大されてきている。自民党は、こうした情勢がまた政治的条件づくりと相俟っていることを、資本家の代弁者なりに感じとり「教育問題」を「国家百年の大計」と称し、国家主義的民族主義的イデオロギーへの同調を人民に要求し、学生運動への規制、教員の政治活動の禁止など教育機関の管理面における国家統制をも含めた攻撃を人民にかけるとともに、日教組に対する政治的警察的攻撃をすらすら選挙に利用

る。日本の独占資本の利益を擁護する自民党が、「自由社会を守る」なるスローガンをかけ「教育問題」を争点にしようとする。まさに、侵略をすらすら正当化し人民の闘いを封殺する最も近道だと考えているからである。

日本軍の中国への公然たる武力侵略は「閩東軍」独走だけであつたのではない。日産・日立などの独占資本がこの軍部を走らせたことは多くの事実が物語っている。いや、旧財閥、新興財閥が、経済的支配的地位を占め、その必然化する市場拡大要求が結果したのである。「軍事的侵略は帝国主義の必然の結果としておこなわれた」という規定は、今もなお変わっていない。

独占資本がアジアを始めとする各地域に巨大な経済的権益を築きつつある。田中は、東南アジア訪問の際、進出企業の悪徳ぶりを各国民に糾弾された時個人的に「戸村氏が、議会で、独占資本の代表者や労働者の真切りのものと闘うこと、この闘いを大衆的なかつ組織的闘結することだけが彼らとの対決の方法である。改良的要求や民主主義的課題、あるいは抗議の闘いにおいて、大衆闘争、「実力闘争」という闘争戦術を基本として労働者人民の生活と政治的権利を防衛することは、ゆるがせにできないことである。労共委は、反議会主義を主張する人々に対して批判し、専ら労働者人民の戦闘的団結

の力にたよらず、自分達で団結し闘いをおしすすめていくことを確認している部分である。三里塚反対同盟に連帯し戸村氏を支援し闘う人々、戸村氏に政治を任せざるの「議員」に政治を任せざるの方法で「政治」に参加し「政治」を作りだそうとして訴えなければならぬ。

七月七日にはそうしたことを反映して大衆集会行動も開かれ、ブルジョア選挙の形式に従って一人一人バラバラになつて投票所へ名を書きに行くだけでは、不十分である。戸村氏を当選させ、議会におくことだとしても、労働者を中心とした被搾取・被抑圧人民の団結した行動だけが、自分達の生活を守るのであり、自分達の社会を作る基本であり、この社会をつくりかえ、独占資本と自民党・政府と対決するプロレタリア国際主義にもとづく大衆的闘いの日として

にのみ足をおき、議会をも利用して労働者階級の解放闘争の条件を拡大させることにおいて議会にか、わるといふ視点が革命的議会主義の立場をもつてか、わつてきた。それ故、当然にも、戸村氏対立などではないことである。「実力闘争」といって行政府の意志にゆだねられているのであるからである。

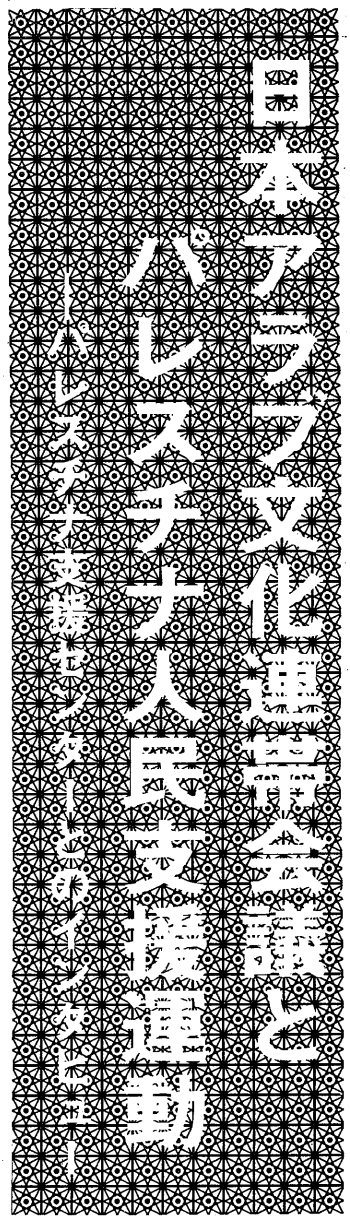
資本家階級の支配を転覆し 労働者階級を支配階級に 高める一歩とせよ!! 労共委は、今回の参院選選挙において、独占資本の人民の利益を無視した政策と対決して八年間闘ってきた三里塚空港反対同盟を支援し闘っている。戸村氏が、議会で、独占資本の代表者や労働者の真切りのものと闘うこと、この闘いを大衆的なかつ組織的闘結することだけが彼らとの対決の方法である。改良的要求や民主主義的課題、あるいは抗議の闘いにおいて、大衆闘争、「実力闘争」という闘争戦術を基本として労働者人民の生活と政治的権利を防衛することは、ゆるがせにできないことである。労共委は、反議会主義を主張する人々に対して批判し、専ら労働者人民の戦闘的団結

にのみ足をおき、議会をも利用して労働者階級の解放闘争の条件を拡大させることにおいて議会にか、わるといふ視点が革命的議会主義の立場をもつてか、わつてきた。それ故、当然にも、戸村氏対立などではないことである。「実力闘争」といって行政府の意志にゆだねられているのであるからである。

怒涛の固定購読を! 年1,200円 郵便振替 東京 147121







六月末から七月初旬にかけて、日本アラブ文化連帯会議が行われることになる。この「怒涛」が読者の手に渡る時は、その途中か、終幕時ということになるだろう。怒涛編集局では、この会議が、これまでのアジア・アフリカ作家会議の歴史を踏襲して持っている意味の大きさを注目を集めた。また、現在の、パレスチナ人民の「民主的パレスチナ国家建設」の革命闘争の状況から言っても、この会議が果敢に政治的役割を担うものになることを望む。この会議が日見主義的、人間的に随うことに反対し、パレスチナ人民・アラブ人民の革命的闘争と、人

編集局—はじめに、パレスチナの闘争と問題となつてい「パレスチナ国家」構想である。この構想は、パレスチナ人民の「民主的パレスチナ国家建設」の革命闘争の状況から言っても、この会議が果敢に政治的役割を担うものになることを望む。この会議が日見主義的、人間的に随うことに反対し、パレスチナ人民・アラブ人民の革命的闘争と、人

民自身の生活から築かれた文化の発展に連帯する立場から、またアラブ人民と日本人の戦いの連帯を固める立場からこうした集いが勝ちとられていくことをわれわれは期待する。その意味で、この会議では特に、二八日に行われる「東京集会」に向けて、パレスチナ人民の革命闘争に対する基本的な態度がどうしても明確なものにされていかなければならない。編集局では、この立場から、パレスチナ人民支援センター(P支と略す)事務局とのインタビューを行って、問題点を少しして明らかにしたいと考えた。(インタビューは集會前に行われた。)

### パレスチナ革命勢力 イスラエル・シオニストに対する 攻撃を急速に拡大 —ニクソン中東訪問に痛打—

四月十日のキヤルト・シヤモウナ植民地攻撃、五月十五日のマリット攻撃、五月十五日のエルサレムなどでの闘争、六月三日のシャミールキップツでの闘争を含めて多くの戦場が占領地域内で強化されている。

六月二日のナハラアに対する攻撃は、商業新聞ですら「穏健派アルファタも参加」などと伝え、シオニストによるパレスチナ人民攻撃(「イスラエル」内外で無差別的にエスカレートされてきているのだ)に反対し、これの「中東和平」策動に反対する断固とした大衆的決意を認めざるをえなくなっている。

前記のほか、五月下旬からエチオピア・ドールで、エチオピアにおけるすべての農業・

### エチオ・日本鉱業会社 に関する資料

エトリリアの首都アスマラの南方三〇キロメートルにあるテイバロで、銅山が発見された。鉱石採掘権は日本の企業に与えられた。エチオピアの工業開発銀行がその日本企業と共に出資している。この開発銀行は資本金が一億エチオピア・ドールで、エチオピアにおけるすべての農業・

### エチオ・日本鉱業会社 に関する資料

エトリリアの首都アスマラの南方三〇キロメートルにあるテイバロで、銅山が発見された。鉱石採掘権は日本の企業に与えられた。エチオピアの工業開発銀行がその日本企業と共に出資している。この開発銀行は資本金が一億エチオピア・ドールで、エチオピアにおけるすべての農業・

### エチオ・日本鉱業会社 に関する資料

エトリリアの首都アスマラの南方三〇キロメートルにあるテイバロで、銅山が発見された。鉱石採掘権は日本の企業に与えられた。エチオピアの工業開発銀行がその日本企業と共に出資している。この開発銀行は資本金が一億エチオピア・ドールで、エチオピアにおけるすべての農業・

訂正 七月三日広島九州4日九州集會